

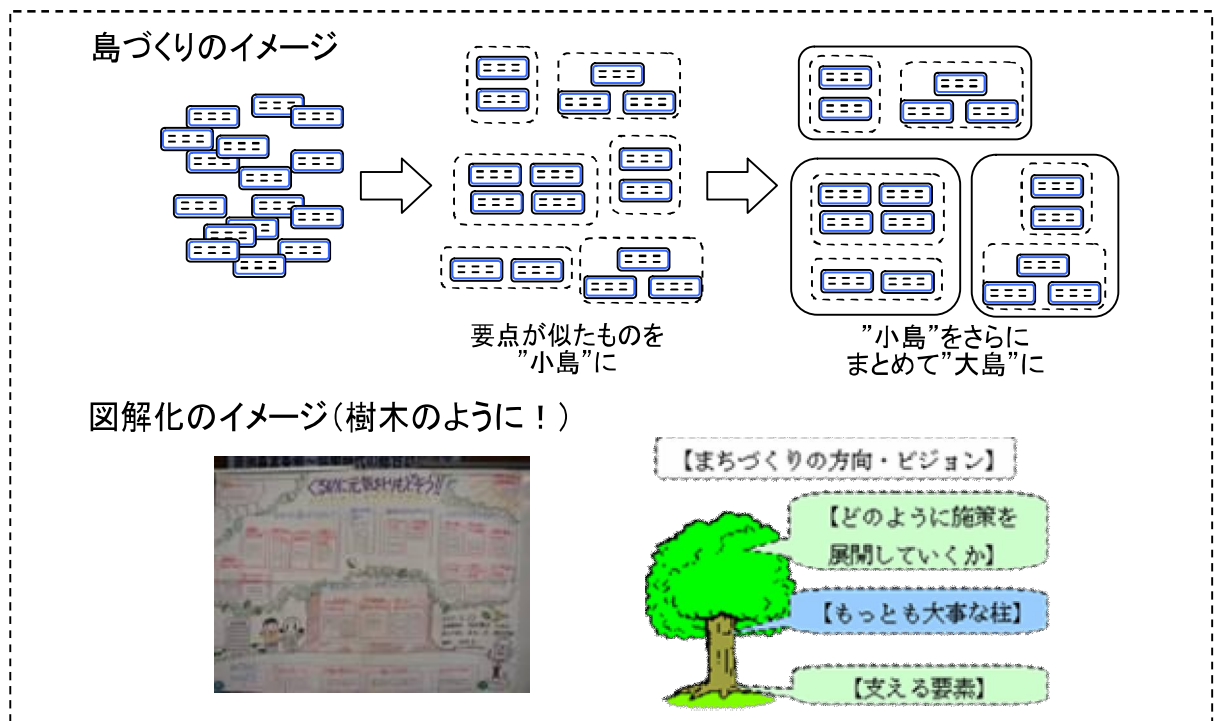
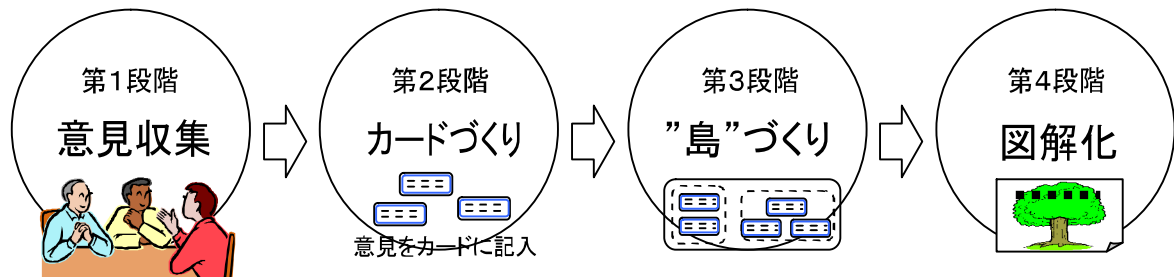
10月22日（月）、第2回我がまちわっかない未来会議が開催されました。この日は19名の方が参加しました。今回は課題の共有ということで、将来の人口推計から予想される問題と、そこから考えられる発想について議論しましたが、今回から、「暮らし・環境」、「産業振興」、「地域づくり・ひとづくり」、「保健・医療・福祉」のグループごとにそれぞれその分野について、実際に意見をつみあげていく作業に入りました。



どう方法で意見をつみあげていくの？

意見集約の方法として、（有）あしコミュニティ研究所の浦野秀一^{うらのひでかず}さんという方が考案したKIT（キット）-PT法という手法を用いて、ワークショップを行っております。

この手法は、カードを用いて意見を積み上げ、政策の優先順位化をあたかも樹木のように表現するところに特徴があり、複雑多様な意見から多くの方が共感できる（政策の）ニーズを見出すのに適しています。



第2回 我がまちわからない未来会議の概要

次のような観点で意見を出し合いました

- 各分野における
“我がまち”の
- ・マイナス面（問題あり・何とかしなければ・良くない特徴など）
 - ・プラス面（誇れるもの・活用できる資源・良い特徴など）
 - ・要望（これからこうあって欲しい、こうして欲しいなど）
 - ・提言（あるべき姿、実現するために必要なものなど）

出された意見をカードに記入し、第3段階“島”づくりの途中（“小島”にまとめるところ）まで進みました。

◆各グループの議論の様子を少しだけのぞいてみました・・・



【暮らし・環境グループ】

- ・きれいなマチでくらしたいなあ・・・
 - ・高齢者にやさしいまちづくりを進めよう！
 - ・環境先端都市を目指そう！
- などなど



【産業振興グループ】

- ・魅力ある地場産品を全国へ・・・
 - ・最北端をもっと売りにしよう！
 - ・サハリンを活用してみては・・・
- などなど



【保健・医療・福祉グループ】

- ・病気になるのがいちばん！
 - ・「やっもらう」という「受け身」ではいけない！
 - ・制度自体に問題がある
- などなど



【地域づくり・ひとづくりグループ】

- ・世代間の交流がもっと必要だなあ・・・
 - ・わからないの宝を探そう！
 - ・自分たちで新しい文化を創造しよう！
- などなど

なお、この第2回我がまちわからない未来会議の様子は、11月3日（土）放送の稚内市民ニュース（午前9時25分～ STV）にて放映される予定となっております。

次回（平成19年10月29日（月））は、グループごとに意見をまとめあげ（図解化し）、今後の我がまちの方向性（ビジョン）を発表し合う予定です。